

# 医療の専門家による公立学校教員のメンタルヘルス対策強化事業

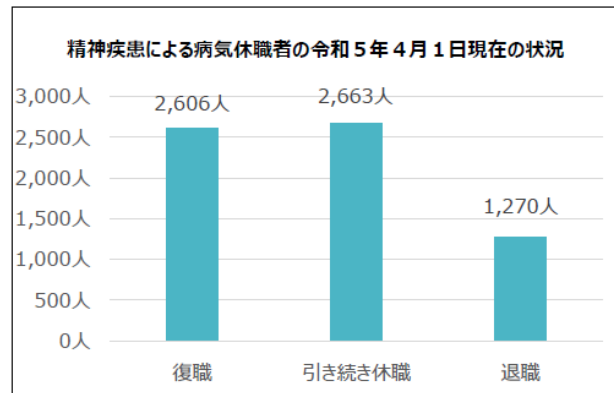
令和6年度補正予算額 0.3億円

## 現状・課題

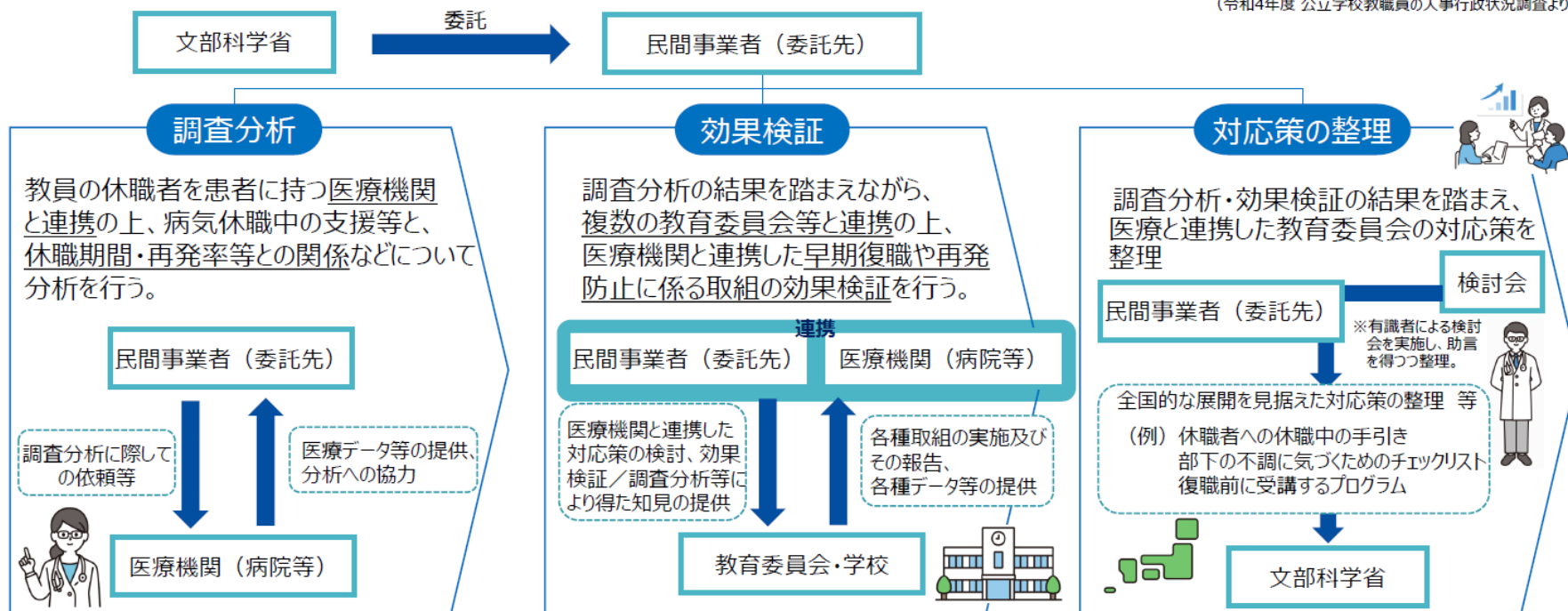
○令和4年度の精神疾患による病気休職者数は6,539人（過去最多）  
 →休職期間中の給与保障や代替教員等の配置による財政的負担も伴う  
 （参考）1年以内に精神疾患を再発している割合は15.7%、  
 精神疾患による休職者のうち、休職期間が1年以上の割合は31.7%  
 （令和4年度 公立学校教職員の人事行政状況調査より）

## 事業内容

○医学的知見から、公立学校教員の精神疾患による休職者への対応について、  
 教育委員会等と連携しながら効果検証を行った上で、有効な対応策を整理する。  
 ○件数・単価：民間企業等（1団体×約3,000万円）



（令和4年度 公立学校教職員の人事行政状況調査より）



（担当：初等中等教育局初等中等教育企画課）



はじめに

<b>第1章</b>	<b>教職員の心の療養・復職にかかわる諸制度</b> .....	5
	● 病気休暇制度について .....	6
	● 病気休職制度について .....	7
	<b>Keyword</b> (傷病手当金/傷病手当附加金/主治医の診断書)	
	コラム: 01 心の不調についての基礎知識 / 02 服薬の疑問にお答えします	
<b>第2章</b>	<b>心の療養から復職までの過程</b> .....	15
	● 心の不調と回復経過 (治療と一般的な経過) .....	16
	● 療養専念期 .....	19
	● リハビリ期 .....	25
	● 復職準備期 .....	35
	● 復職後、経過観察期 .....	39
	<b>Keyword</b> (自宅でのリハビリ/再発防止策/ストレスサイン/対処法の準備)	
	コラム: 03 診察で主治医に「正しく」伝えるべきこと 04 教職員のストレス要因の分析 / 05 睡眠リズムの整え方	
<b>第3章</b>	<b>医療機関/相談機関で行う復職準備</b> .....	51
	—リワークプログラム—	
	● リワークプログラムって何? .....	52
	<b>Keyword</b> (集団活動/自己理解/コミュニケーション)	
<b>第4章</b>	<b>現所属校/教育委員会でやる復職のための手続き</b> .....	57
	—復職支援プログラム・復職審査会—	
	● 復職支援プログラムって何? .....	58
	● 復職審査会って何? .....	59
	<b>Keyword</b> (試し出勤)	
	コラム: 06 リワークプログラムと復職支援プログラムの対照表 07 休養中のSNSとの付き合い方	
	◆ 事例紹介 .....	60
<b>第5章</b>	<b>心の不調をサポートする方に向けて</b> .....	65
	● 家族の方へ .....	67
	● 職場の方へ .....	70
	<b>Keyword</b> (心の不調への理解/体力を養う必要性/再発予防/休養中・復職後の職場対応)	
	コラム: 08 管理職とのかかわり方～個人のポイント～ 付録1: 復職準備チェックシート / 付録2: 公立学校共済組合直営病院のご案内 付録3: 公立学校共済組合本部の相談事業のご案内	
	おわりに	



コンパス  
もくじ

教職員を支えるための管理職向け手引き

はじめに

..... 1

第1章

ラインケアとは

- メンタルヘルス対策で大切な「4つのケア」..... 6
- ラインケアの重要性..... 8
- ラインケアの4つの要素..... 10

第2章

気づく

- 気づく① 「早めに気づくにはどこをどう見たらいい？」..... 14
- 気づく② 「早めに気づくにはどうしたらいいの？」..... 16

第3章

聴く

- 聴く① 「最初の声かけはどうしたらいい？」……………20
- 聴く② 「話を聴く前提として、何か気をつけることはある？」……………21
- 聴く③ 「どんな聴き方がいい？ 傾聴や共感ってどうすればそれが伝わるの？」……………23
- 聴く④ 「避けた方がいい聴き方は？」……………25
- 聴く⑤ 「休ませたらいいのか？ 判断はどうしたらいい？」……………27
- 聴く⑥ 「相手の要求が実現できないことだった場合や同僚との関係が要因の場合は？」……………29
- 聴く⑦ 「適切な関わりができていないのか不安……………30
- コラム 「心の不調についての基礎知識……………31

第4章

つなぐ・連携する

- つなぐ① 「医療機関につないだ方がいいケースか？ どうかの判断基準はある？」……………34
- つなぐ② 「医療機関への抵抗を示した場合は？」……………37
- つなぐ③ 「主治医の意見を聞きたいときにはどうしたらいい？」……………39
- つなぐ④ 「主治医と直接話したい場合は？」……………40
- つなぐ⑤ 「主治医に提供しておくよい情報は？」……………41
- つなぐ⑥ 「主治医が学校側に提供できる情報とは？」……………42
- つなぐ⑦ 「休職中の本人との連絡はどのようにしたらいい？」……………43
- つなぐ⑧ 「本人と連絡がとれない場合は？」……………44
- つなぐ⑨ 「復職面談の時にはどのようなことを確認しておくといい？」……………45
- 「復職した教職員に対して、管理職として気をつける点とは？」……………47
- 「休職と復職を繰り返す教職員への対応はどのようにしたらいい？」……………48

第5章

職場環境改善

- コラム 衛生委員会がなくても……………51
- 「職場環境改善の実践例が知りたい」……………52

第6章

管理職自身のストレスケア

- こんなストレス対処法がオススメ……………56
- おわりに……………58
- 公立学校共済組合直営病院のご案内……………59
- 参考文献……………60